

平成30年度 真庭市産業サポートセンター支援事業

「真庭市名物開発応援事業 採択事業一覧」

事業名	申請事業者	実施テーマ	事業概要
地域産業連携支援事業	プランニングオフィス 蛸 (上皆部)	真庭市北房のツアーパッケージの開発及び提供	地域の旅行業者、北房観光協会と連携し、北房の観光スポットと商店街の飲食店や宿泊施設をつなぐツアーの企画販売を行う。
	(有)侘助 (蒜山中福田)	蒜山のジビエを活用した「いのしし餃子」の開発・販売	連携により、「いのしし餃子」の開発及び製造販売を行う。蒜山地域の観光客をターゲットとし、店頭販売、移動販売だけでなく冷凍商品も開発し販路拡大を図る。
	蒜山高原 Cultivate-Garden (蒜山東茅部)	インバウンドの新たな滞在メニューの開発	外国人観光客をターゲットとし、今までにない自然体験型メニュー「ここと身体を癒すプログラム」を提供する。グランピング場の整備、地元食材の提供を行う。
	FONTEC R&D(株) (野川)	機能性を有する「低糖質チョコレート」の開発、製造、販売	連携先のチョコレート製造のノウハウと自社の甘味料 羅漢果の高純度精製法により糖尿病患者や予備軍の方でも摂取できる低糖質チョコレートの開発及び製造販売を行う。
ふるさと名物支援事業	(株)HAKKEI JAPAN (豊栄)	ひるぜんポップコーンの開発販売	新品種のトウモロコシを用いたポップコーンの開発・製造・販売を行う。外国人にも親しみのある商材を用い売上拡大と蒜山高原への誘客増加を図る。
	ひるぜんワイン(有) (蒜山西茅部)	ブドウの収穫体験メニューの開発	ワインの原材料であるヤマブドウの収穫体験メニューの開発を行う。蒜山地域で増加している外国人向けに自社ホームページ等を改良し、サービスをアピールし、販売先の拡大を図る。
	真庭環境衛生管理(株) (西河内)	真庭市産野菜を使用した甘酒スムージーの開発	地元産のコメ、野菜を原材料としたフレーバー甘酒の開発、販売を行う。連携先のジェラートづくりの技術を活かしたフローズンタイプの甘酒をつくり、都市圏への販路開拓を行う。
	池田農園 (下方)	真庭市産野菜の販売ブースの企画販売展開	パッケージの改良や販売スペースの構築により、真庭市産の野菜(ナス、トマト、大根、白菜、レタス、キュウリ)を全面に押し出した販売ブースの企画販売を行う。
販路開拓支援事業	農事組合法人 清藤 (下皆部)	いちごを使用した商品のパッケージ開発	平成29年度産業連携事業にて開発したパウンドケーキ等、イチゴの新商品開発を実施。この新商品に対して専用のパッケージを開発し、ギフト商材として他社との差別化を図る。
	(有)原建設工業所 (美甘)	大吟醸ヒメノモチのパッケージ開発	平成29年度産業連携事業にてヒメノモチを開発した。商品改良を行い、「大吟醸ヒメノモチ」として、ギフト用パッケージづくり商談会等に参加し販路開拓を行う。
	(有)河野酢味噌製造工場 (久世)	粕酢の販路開拓	平成27年度産業連携事業にて開発した、粕酢を都市部及び首都圏で販路開拓を行う。
	(株)十字屋 (中)	Web版の真庭商品カタログの開発	平成28年度地域資源活用事業にて真庭市内の商品を全国に紹介するギフトカタログを作製。カタログに掲載している商品をECサイトの構築により情報発信と利便性を向上させ、販路拡大を図る。
	(株)エイチケイ商会 (久世)	美容液の販路開拓	平成28年度地域資源活用事業にて、ミツマタから抽出したエキスを配合した化粧品を開発。この商品を首都圏等での商談会でアピールを行い、新聞等で宣伝することで知名度を上げ売上向上を図る。